



2021年11月15日

各位

会社名 株式会社力の源ホールディングス
 代表者名 代表取締役社長 河原 成美
 (コード番号: 3561 東証第1部)
 問合せ先 取締役CSO 山根 智之
 (TEL. 03-6264-3899)

第2四半期連結累計期間業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

2021年5月14日に公表いたしました2022年3月期第2四半期連結累計期間の業績予想と本日公表の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2022年3月期第2四半期連結累計期間の業績予想と実績値との差異(2021年4月1日~2021年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	9,293	△55	△73	△143	△6.02
実績値 (B)	8,760	262	249	102	3.93
増減額 (B) - (A)	△533	318	322	246	-
増減率 (%)	△5.7	-	-	-	-
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2021年3月期第2四半期)	7,072	△910	△946	△1,922	△80.47

2. 差異の理由

当第2四半期連結累計期間は、国内及び海外で緊急事態宣言やロックダウンが継続され、営業時間等の制限が当初の想定よりも長期にわたりましたが、売上を補う施策としてテイクアウトやデリバリーによる商品の提供や期間限定商品の販売強化、新たな収益モデルでの出店等を進めたことにより、売上高は業績予想値から5%減にとどまりました。一方で、営業利益及び経常利益は店舗オペレーションの改善や商品品質の向上施策、間接コストの圧縮等を積極的に行ったことにより、大きく改善いたしました。加えて、緊急事態宣言に伴って自治体より支給される時短協力金等の補助金を収受できたことにより親会社株主に帰属する四半期純利益についても、業績予想値を上回ることとなりました。

なお、通期連結業績予想につきましては、依然として新型コロナウイルス感染症の再拡大も懸念され、第3四半期以降の経済環境・景気動向について不透明な部分が多いため、現時点では、当初の業績予想を変更しないものといたします。

以上